

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・ 学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・ 検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年6月5日～6月13日 (7日分)	3.30	6月13日	不検出 (<0.50)	不検出 (<0.51)

小学校A1 献立名

6月5日	ごはん 牛乳	玉ねぎのみそ汁、えびカツソースかけ、おひたし
6月6日	ごはん 牛乳	きのこ汁、豚肉しょうが焼き、野菜のごまあえ
6月9日	ごはん 牛乳	キャベツのみそ汁、かつおメンチ、わらびの煮物
6月10日	こめ粉コッペパン 牛乳	クリームスープ、スティックとんかつソースかけ、ゆでブロッコリー
6月11日	ごはん 牛乳	みそけんちん汁、豆腐ハンバーグ、野菜の塩昆布あえ
6月12日	ごはん 牛乳	華風スープ、春巻、麻婆なす
6月13日	ごはん 牛乳	豚汁、とり照焼き、フルーツポンチ

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年6月5日～6月13日 (7日分)	3.30	6月13日	不検出 (<0.51)	不検出 (<0.69)

中学校A 献立名

6月5日	ごはん 牛乳	けんちん汁、あじ白しょうゆ焼き、豚肉と野菜の煮物
6月6日	やまこめもちりパン 牛乳	卵スープ、えびカツ、マカロニナポリタン
6月9日	ごはん 牛乳	庄内ふのみそ汁、ハンバーグ照焼きソース、五目豆
6月10日	ごはん 牛乳	チキンカレー、ひれ勝つ、野菜のかつお節あえ
6月11日	ごはん 牛乳	なすのみそ汁、さけフライソースかけ、ひじきの炒め煮
6月12日	ごはん 牛乳	生揚げのみそ汁、とり照焼き、春雨サラダ
6月13日	ごはん 牛乳	中華スープ、かつおメンチ、ホイコーロー

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50